



物流応援団 ヤマネット実践研修 全国大会

誇り高き物流マン 第六章 ~組織作りを学ぶ~

ヤマネット実践研修とは、「成果の出る活発な行動を習慣化すること」を目的に自分自身に課題を課し、自らの成長と会社の発展に貢献することを目標にした研修です。今回、1月30日(土)に辻社長、菅嶋部長、大前部長、春日部長、山田係長の5名でその全国大会に参加してきました。

講演 『組織作りへの挑戦』 有限会社エム・カンパニー 代表取締役 松木克浩様

「明確なビジョンを打ち出し、社員の皆様が将来へのイメージを獲得する。」松木代表の組織作りへの信念は人を育てる力をお持ちでした。

明確なビジョンがなぜ大切なのかをお話している中に、「テンションは自身を鼓舞するには大変重要だが、一過的である。しかし、モチベーションには将来へ向かって持続的に働く」とおっしゃられました。この言葉に感銘を受けました。ビジョンを打ち出すだけでなく、将来のイメージがモチベーションにならなければ、経営者と社員の調和が将来へ向かわず、時間がたつにつれ崩れていく…自社の経営方針書の弱点を衝かれた思いでした。売り上げ目標と計画を掲げるだけでなく、その目標を達成することで将来どんなことが実現でき、その実現がどのように皆さんに還るのかを今後の経営方針発表の際にお伝えすることができればと考えています。



会場の様子

講演 『吉本“全国化”戦略に学ぶ企業経営のあり方』 フリープロデューサー 木村政雄様

吉本の社風をまざまざとお話してくださり、聴いている方の笑顔が絶えない講演は初めてでした。

多くのお話の中で、経営する上でも楽しい人生を過ごすにも必要なことは、5L（ファイブエル）にあるとのことでした。5Lとは、Love, Laugh, Liberal, Link, Liveのことです。なかでも Liberal（リベラル：寛大に、偏見にとらわれない）は、特に大切にしなければならないとおっしゃっていました。テレビや雑誌で常識を口にする方が多くいるが、今ある現実を全て過去の常識で捉えることができるのか、その常識は今も常識なのかを考えられていません。

激変する時代にあってこの常識は経営にとって足枷になることがあるため、寛大にして、大きく世の中を捉えることこそがこれからの経営のあり方であると聴き、自分の中で納得する部分が多かったです。

自社も昭和54年にひまわり便という他社にはなかった運送方法で成長してきました。これからも激動する社会情勢の先を行くためまた楽しく人生を過ごすため、ものの見方を広げて行きたいと感じました。総務部係長 山田真理子

ヤマネット実践研修 リーダーシップ強化講習



10月31日から参加させていただいているヤマネット実践研修で、今回活動報告の発表がありました。活動報告とは、日常の配車業務の中で、自分が決めた目標に対しての取り組みやその回数を記録して、参加者の前で発表するというものです。自分は、あがり性なので緊張しましたが、無事に終わることができたので、胸を撫で下ろしています。

今回の研修で、たくさんの方と出会い、講義の回数を重ねるたびに多くのことを学ばせていただています。次回の講義では、プレゼン大会の予選があります。その内容としては、「社風の向上」で発表する予定です。発表すること自体もとても興味を持って勉強することができています。次回の発表までに、しっかりと構想を練り、株式会社マイシンの社風を伝えるべく、そして向上させるべく発表します。

研修に行ったという事実だけにならないよう、頂いた環境を最大限に活かし、学んで成長していきます。また、人脈を広げ実務に、そして業績に繋げていきます。

一般部配車課 清田伸明

フォークリフト講習会実施

2月6日(土)にフォークリフトの講習会を開催しました。部品定期1G 深田一仁リーダー、川合伸幸サブリーダー、部品定期2G 鈴木幹也リーダー、飯尾峰生サブリーダー、山本鐘文さん、早瀬正一さん、運行5G 中根数夫さんの7名に参加していただきました。

フォークリフトの禁じ手作業を解説し、実際に実技も行いました。日頃は、自分のリフト操作を客観的に見てもらう機会があまりありません。今回の講習を通して、良い点と悪い点の意見やアドバイスをお互いに指摘し合うことができ、とても良い講習になりました。

ドライバーの皆さんと管理者が一丸となって危険予知能力を高める必要があります。フォークリフトによる事故撲滅を目指し、輸送品質をより良いものにしていかなければならぬと改めて感じました。お客様に安心と安全を運んでいきましょう。

営業部主任 瀬戸敦史

講習会をして感じたこと

普段、他の方のリフト操作をじっくり観察する事がないので、良い例と悪い例を交えた今回の講習会は、とても参考になりました。普段扱わないものもあり、改めて自分のリフト操作を見直す機会となりました。部品定期1Gリーダー 深田一仁

輸送品質の大切さ、物を運ぶという当たり前のこと当たり前にすることが大事であり、これが会社のクオリティであることをお客様にアピールできると強く感じました。普段顔を合わせることのない方のやり方を見ることができ、自分にとって大きな収穫となりました。 部品定期2Gリーダー 鈴木幹也



講習会の様子

株式会社丸総様来社

2月2日(火)・3日(水)に弊社に静岡県にある株式会社丸総様から橋口智規社長様、江原執行役員様、米村清水物流センター長様が来社されました。弊社の事務所や倉庫の様子を見学され、3日は朝の掃除、幹部の早朝会議、ラジオ体操、活力朝礼にも参加していただきました。それぞれの方から感想をいただきましたので、ご紹介します。



朝礼に参加されて、感想を述べていただきました

2日(火)から辻社長と大前部長に事務所や倉庫などいろいろと見学させていただきました。朝の掃除から早朝会議、ラジオ体操、活力朝礼と参加させていただきましたが、非常に心が洗われ、清らかになりました。

私どもの会社でも朝礼を行っておりますが、仕事のスタート時にベストな能力を發揮できるところまではできていませんので、本当に素晴らしいと思いました。すぐに真似はできませんが、少しでもこのエキスを持ち帰り、社員の皆さんと共に頑張っていこうと改めて感じました。今回勉強させていただき、ありがとうございました。

橋口智規社長様

当社は、4t車からトレーラーまで全43台の車輌で運行を行っております。

「ひまわり便」のトラックも毎日のように拝見し、トラックをきれいにされているなと感じおりました。そのような会社様に訪問することができ嬉しく思います。

今回活力朝礼に参加させていただき、非常に勇気とエネルギーをいただきました。普段の朝礼では、長い時間立っていることが少ないので、ぜひ、真似をさせていただき、弊社でも取り組みたいと思います。今回㈱マイシン様を訪問させていただき、そのような目標を持つことができ、充実した時間となりました。

江原依志教執行役員様

挨拶がここまで大きな声でできているといったところをまず物流センターに持ち帰って真似をしたいと思いました。

辻社長から、「朝礼には自信がある」と聞いていましたが、この朝礼ならその言葉も納得がいきました。やはり、掃除から始まり、早朝会議、ラジオ体操、活力朝礼これらをずっとルーティンにされているところが㈱マイシンさんのすごさだと感じました。

ぜひ弊社に持ち帰らせていただき、㈱マイシン様のような挨拶になれるか分かりませんが、しっかりと課題として挙げ、物流センターでもできるようにしていきます。

米村剛弘清水物流センター長様

安全宣言唱和

2016年1月からドライバーさんには、出発点呼時に安全宣言を唱和していただくことになりました。

出発時の点呼に安全宣言を声に出して読み上げることにより、個々の潜在意識に働きかけます。そして、事故に対する意識を高め、事故を撲滅しようと思い、始めました。

最近では、新人のドライバーさんが多く入社され、事故が増加しています。一方、長年勤めているドライバーさんによる事故も未だに発生しています。それらの事故の多くは、些細なことを注意するだけで防ぐことができたものです。

安全宣言の唱和は、同業他社でも多数行われており、実際に事故削減への効果も出ています。大きな声で安全宣言を唱和し続け、「絶対に事故は起こさない」という強い意志と意識を今まで以上に持つて作業に取り組んでいきましょう。皆さんで一丸となって事故撲滅を実現させましょう!

管理部 安全教育 係長 稲橋宗一

安全宣言

・私は交通ルールと社内速度を守ります。

・私は基本作業を徹底し無事故を目指します。



出発点呼時の
安全宣言唱和の様子



第33回小集団発表大会(第3回活力朝礼コンクール)

開催日：2月28日(日)

開催場所：シーパレスリゾート
コンベンションホール(2F)

日程	
7:20～	受付開始
8:20～	開会の辞
8:25～	挨拶(清水会長・辻社長)
8:50～	第一部 活力朝礼コンクール
11:50～	昼食
12:50～	第二部 講話 かわちどん 山田唯夫氏
14:00～	第三部 表彰・総評
14:45～	閉会の辞

豊橋市南倫理法人会 倫理経営講演会

2月4日(木) ライフポート豊橋にて開催されました。講演テーマは、「岐路に立つ～いま、求められる経営者の気骨～」でした。清水会長、辻社長、菅嶋部長、大前部長、春日部長、杉浦係長、瀬戸主任、上水流主任、熊谷さん、山本さんと私が出席させて頂きました。

気骨とは、信念を守って屈しない気性のことです。一刻一刻と変化する経営環境の中、より確かな信念を確立し、企業の未来を切り開こうという講演でした。

倫理経営の考え方

経営者(個・私) = 家 = 会社

私が変わることで家庭が変わる、

家庭が変わると会社が変わる

経営者は、起きたこと(苦難・逆境も)の真因は私にあることを自覚することで純情(すなお)に受け取ることができ、喜びに変わる

家庭では、夫婦の親愛、親子の敬愛、自身の自愛を大切にすることで、良好な関係が永久に続く。

経営者、家が円熟へと向かうと、会社もまたよい結果へと転ずる

最後に野中氏がおっしゃった、「岐路(迷ったとき)に立ったときは、苦難な道を選びなさい。また、美しい道を選びなさい。」この一言に全てが凝縮されていました。

日々、小さな岐路に立ったとき、少しでも良いと思ったことを行っていきます。明るい道を行くことが人生を豊かにして…。

総務部係長 山田真理子

活力朝礼グループ発表順

1	女性事務員(審査なし)	12	混載3G
2	倉庫1G	13	運行5G
3	倉庫2G	14	運行9G
4	運行1G	15	部品定期1G
5	運行3G	16	運行4G
6	浜松東2G	17	運行7G
7	混載2G	18	運行6G
8	混載1G	19	運行8G
9	運行2G	20	浜松東3G
10	部品定期2G	21	男性事務員(審査なし)
11	浜松東1G		

活力朝礼のポイント

「気をつけ」の姿勢

- ・顔→うつむかない程度に軽くあごを引きます。
- ・肩→力を入れず、リラックスしてください。
- ・腰→自然に腰を立て、背筋を伸ばします。胸を張りすぎないようにしましょう。
- ・手→指は隙間なく足に密着させます。人差し指がズボンの縫い目の位置にくるのが目安です。
- ・足→揃えてかかとを付けます。つま先は男性が拳を横にして二つ、女性が一つ入るくらいが目安です。

挨拶の仕方

- ①「気をつけ」の姿勢から一秒でさっと頭を下げる
→頭を下げるときは、頭だけを下げるのではなく、腰からまっすぐに下げる
- ②頭を下げた後、一秒間しっかりと静止する
- ③2秒で「気をつけ」の姿勢に戻す

表情・言葉・動作の基本

- ①明るい表情
- ②明るい声
- ③正しい姿勢(首筋と背筋が一直線)
- ④正しい動作

	会釈	敬礼	最敬礼
角度	15度	30度	45度
視線	7m	2~3m	1m

→動作

- ・基本は4動作

新入社員紹介



運送業は未経験なので、皆様にご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、一日でも早くお仕事に慣れるように笑顔で頑張りますのでよろしくお願ひします。

運行4G 鈴木祐子

分からることは積極的に質問してくれて助かります。人と話す時も明るく笑顔で接してくれるので、その調子で頑張っていきましょう。 運行4G 金子昌代



初めてのことばかりで、分からることは何でも聞いてしまうと思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。

運行5G 矢野マリ

少し頑張り屋さんなところがあるので、体のことが心配です。無理をし過ぎないように、体調面を考えながら頑張ってください。 運行5G 山内美貴



これまで“物流”に支えていただく業種で働いて参りました。40歳を迎えた今、心機一転お世話をした物流業に身を投じ、自らを成長させたく思います。一日でも早くお客様、そして皆様のお役にたてるよう日々マイシンして参ります。 混載1G 西崎隆正

西崎隆正

人生経験も多いことだと思いますが、これから同じ会社のドライバーとして株マイシンの名に恥じないマナーの良いドライバーになってください。混載1G 梅田明

やればできる

Yさんは、ある人から、次のような言葉を教わりました。「実行すれば進歩、実行しなければ退歩である。やるか、やらないかである」

この言葉が心に響き、「いいな」と思ったことは、実際にやってみることをモットーにしています。清潔感のある身なりを心がけ、始業時間に余裕を持って出社し、「おはようございます」と明るい挨拶を交わして一日をスタートします。

仕事においては、身のまわりを整理整頓し、〈何を、いつまでに、どのようにする〉と優先順位を明確にしています。仕事のできあがりを迅速にチェックして、時間厳守で取り組んでいます。

さらに、「できる。やってみる。何とかなる」と肯定的な言葉を積極的に使うようにして、喜んで仕事に当たっています。

私たちも、与えられた今の境遇を「これがよし」と受け入れて、まっしぐらに仕事を励む時、幸運が切り拓かれています。まずやってみようという前向きな姿勢で、仕事を、人生を、より良いものにしていきたいものです。

今日の心がけ：前向きに取り組みましょう

職場の教養：2月20日(土)より